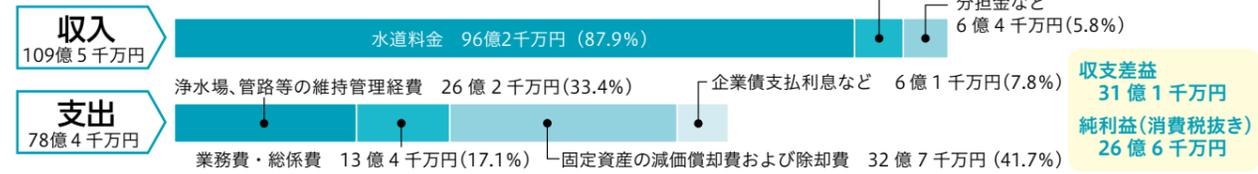
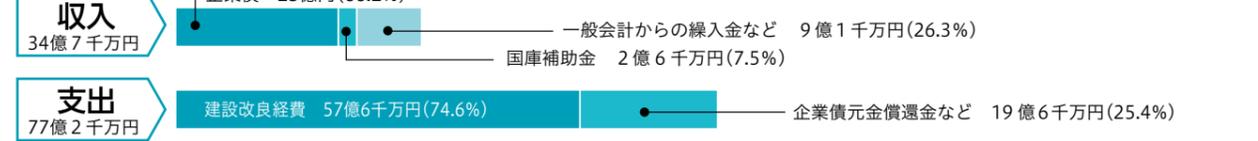


元年度 水道事業会計決算

●水道施設の維持管理など日常の事業活動に伴う収支 (収益的収支)



●水道施設の建設・更新などの投資にかかる収支 (資本的収支) ※収支不足額42億5千万円は、現金支出を伴わない減価償却費や前年度からの繰越金など、内部留保資金で補てんします。

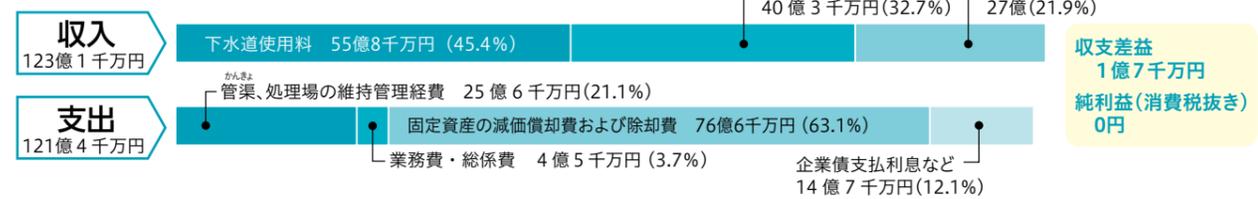


内部留保資金 86億円 - 資本的収支不足額 42億5千万円 = 翌年度繰越資金 43億5千万円

Business status table with columns for water supply population, water supply households, and water supply rate.

元年度 公共下水道事業会計決算

●下水道施設の維持管理など日常の事業活動に伴う収支 (収益的収支)



●下水道施設の建設・更新などの投資にかかる収支 (資本的収支) ※収支不足額39億5千万円は、現金支出を伴わない減価償却費や前年度からの繰越金など、内部留保資金で補てんします。



内部留保資金 48億3千万円 - 資本的収支不足額 39億5千万円 = 翌年度繰越資金 8億8千万円

Business status table with columns for sewerage treatment population, sewerage treatment households, and sewerage treatment rate.

※1 年間処理水量…処理した汚水の年間の水量。 ※2 年間有収水量…年間処理水量のうち使用料徴収の対象となった年間の水量。 ※3 有収率…処理した汚水のうち、使用料徴収の対象となる有収水の割合。有収率が低いほど使用料徴収の対象とすることができない地下水や雨水などの不明水が少なく効率的。

問 上下水道局経営企画課 ☎538-2404

大分市の財政は、早期健全化基準・経営健全化基準をすべてクリアしています

各基準は「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づくものです。

Table showing financial ratios for water supply and sewerage, comparing actual performance to early soundness and operating soundness standards.

Table explaining the indicators used for financial health, such as 'Substance Deficit Ratio' and 'Future Burden Ratio'.

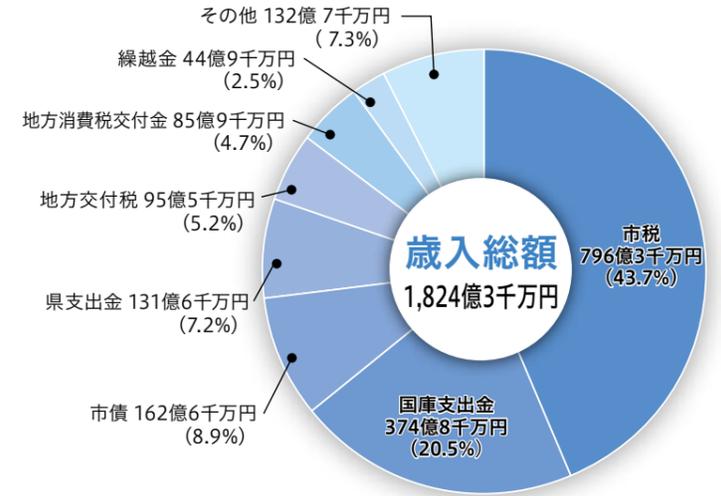
Table showing the 'Funding Shortage Ratio' for various special accounts, all of which are below the 20.0% operating soundness standard.

※表中「-」は、該当比率がない(資金不足額がない)ことを示しています。

問 財政課 ☎537-5607

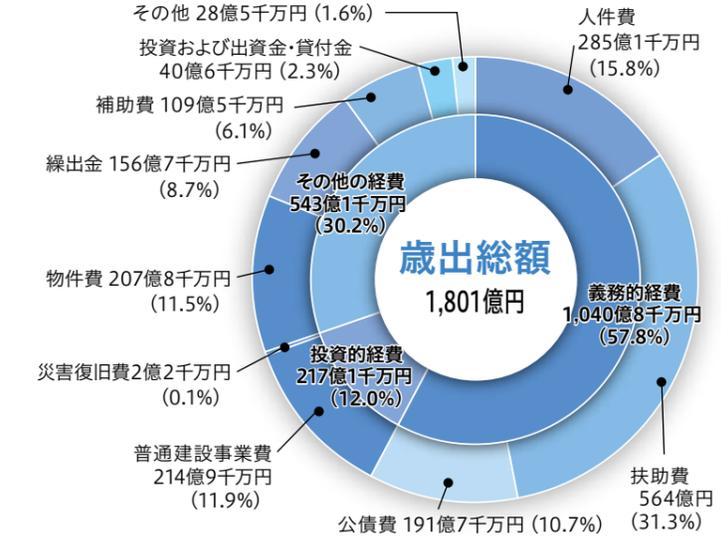
歳入は前年度に比べて60億5千万円(3.4%)の増加

市税は、市民税が7億1千万円増加するとともに、固定資産税が1億2千万円増加したことなどにより、10億2千万円の増収となりました。また、幼児教育・保育の無償化に伴う私立保育所等給付費などの国庫支出金が37億5千万円、県支出金が11億7千万円、小学校の空調設備整備などに伴う市債発行が10億7千万円増加し、歳入全体では60億5千万円の増加となりました。



歳出は前年度に比べて82億1千万円(4.8%)の増加

歳出を性質別に見ると、私立保育所等給付費の増加などに伴い扶助費が35億6千万円増加し、普通建設事業費は小学校空調設備整備事業などで15億8千万円、物件費はプレミアム付商品券発行事業などで13億3千万円増加となり、歳出全体では82億1千万円の増加となりました。なお、人件費、扶助費、公債費を合計した義務的経費は、1,040億8千万円となり、42億9千万円増加しました。



17億7千万円の黒字決算

- ◎形式収支 23億3千万円 1,824億3千万円(歳入) - 1,801億円(歳出)
◎実質収支 17億7千万円 23億3千万円(形式収支の黒字) - 5億6千万円(翌年度へ繰り越すべき財源)
◎なお、元年度末現在の地方債残高は1,683億6千万円です。(前年度比18億円減)
市民1人当たりの地方債残高…35万3千円(前年度比3千円減)

元年度の目的別歳出金額と主な事業

- 議会費…9億2千万円
総務費…173億5千万円
民生費…790億9千万円
衛生費…140億1千万円
労働費…2億3千万円
農林水産業費…32億3千万円
商工費…59億6千万円
土木費…182億6千万円
消防費…54億円
教育費…162億6千万円
公債費…191億7千万円

問 財政課 ☎537-5607